

令和6年度 授業改善推進プラン 外国語科

1 「大田区学習効果測定」結果の分析

聞くこと・読むこと・書くことの領域別の正答率では、聞くこと・読むことについては、目標値は上回ったが、書くことについては目標値を下回った。特に、以下の項目は大きく目標値を下回っている。

- ・身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解している。(数字)
- ・音声を聞き、活字体の大文字小文字を正しく書いている。
- ・例文を参考にしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。

2 課題点

- ・英語を聞き、その意味を理解することに課題がある。
- ・アルファベットを正しく書くことに課題がある。(音と字が対応していない)
- ・学んだ表現を用いて、英文を書くことに課題がある。(穴埋めや例文があっても)

3 授業改善策

- ① 学習の場面で、教師が日本語を多用せず、できる限り英語を用いて指示を出すことによって、英語を聞くことに慣れさせる。授業では、聞く→発音→会話→書くの手順を意識しながら、単語や英語表現の定着を図る。
- ② 英語を聞くことに重点を置き、リスニングテストなどをこまめに行いながら、リスニング能力の向上を目指す。英語を繰り返し聞かせることにより、英語表現に慣れさせる。
- ③ 英語の文や単語を見て、日本語の意味が分かるように、ピクチャーカードや動画などを用いて授業を行う。
- ④ 書くことに慣れさせるため、毎時間必ず単語や文を書く時間を設ける。